

各位

上場会社名 株式会社 フュージョンパートナー
 代表者 代表取締役社長 田村 健三
 (コード番号 4845)
 問合せ先責任者 取締役経営管理本部長 木下 朝太郎
 (TEL 03-6418-3898)

業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社オルタスの株式譲渡を踏まえ、平成22年8月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年6月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年7月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	625	75	75	75	556.89
今回発表予想(B)	530	75	75	0	—
増減額(B-A)	△95	—	—	△75	
増減率(%)	△15.2	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年6月期第2四半期)	572	61	54	43	319.88

平成23年6月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年7月1日～平成23年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,250	150	150	150	1,113.78
今回発表予想(B)	940	150	150	70	519.77
増減額(B-A)	△310	—	—	△80	
増減率(%)	△24.8	—	—	△53.3	
(ご参考)前期実績 (平成22年6月期)	1,228	147	127	152	1,120.35

※第2四半期(累計)純利益及び通期純利益が前期比マイナスである要因は、異動連結子会社である株式会社オルタスの売却に伴うのれんの一括償却を、第2四半期(平成22年10月1日～平成22年12月31日)に特別損失として131百万円計上することによるものであります。

※第1四半期(平成22年7月1日～平成22年9月30日)の期間においては、異動連結子会社である株式会社オルタスの売上高が72百万円含まれております。

修正の理由

当社は、純粋持株会社として当企業集団に係る連結価値の向上に向けて、経営資源の選択と集中を推し進めております。

本日、別途開示いたしました「連結子会社の異動に関するお知らせ」の通り、連結子会社である株式会社オルタスを売却することといたしました。

当該連結子会社の売却に伴い、売上高は通期で310百万円減少いたしますが、営業利益、経常利益については影響がなく、予定通りといたします。

しかしながら、当該連結子会社の売却に伴うのれんの一括償却を、第2四半期(平成22年10月1日～平成22年12月31日)に特別損失として131百万円計上することにより、期末最終利益を70百万円と修正いたします。

今回の売却により一時的な特別損失を計上するものの、営業利益、経常利益は予定通り推移しており、配当に関しては本第2四半期(中間)250円、期末250円と予定通り実施する予定であります。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上